


| | | | | |
|---------------|---|-----------------|-------------------|---|
| ふりがな 氏名 | ながれお まさあき 流尾 正亮 | 都道府県 | 岡山県 |  |
| 所属/肩書 | 岡山市役所市民協働局 ESD 推進課 主任 | | | |
| 私のESD活動 | RCE 岡山の事務局として、学校や公民館を中心とした地域での ESD 推進に取り組んでいます | | | |
| ESD活動を表すキーワード | 市民協働 | 地域コミュニティ | 持続可能な生産と消費 | |

活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）

国連大学が提唱する RCE (ESD 地域拠点) のひとつである RCE 岡山の事務局担当として、ESD の認知度向上と理解促進を進めてきました。RCE 岡山は岡山市役所(行政)が事務局として、市民団体、企業、大学、学校等のマルチステークホルダーをつなぐ役割を担っている点で、世界の RCE の中で数少ない地域の一つです。

市民に対してわかりやすく説明することとあわせて、様々なステークホルダーの岡山の ESD の取組への参画を進め、ステークホルダー間の連携・ネットワークづくりのコーディネートに取り組んできました。

<取組内容>

①市民協働を ESD 推進の柱のひとつとして行政ならではの ESD 推進の実施

- ・公共性の高い行政という立場から、様々なステークホルダーの協力を中立な立場から要請し、持続可能な社会づくりに向け、行政の資源等を活用しつつ、地域での具体的な取組を進めてきました。
- ・岡山市に 37 館ある公民館、図書館、学校など、地域にある教育機関を活用し、ESD を難しい概念だけで説明するのではなく、「(E) えーものを (S) 子孫の (D) 代まで」といった、地域に根差した具体的な ESD の普及促進に努めています。

②世界中の RCE と岡山地域の活動のコーディネート

- ・世界中の様々な地域で取り組まれる ESD は、大陸・国によってテーマも取組内容も様々です。それらの取組の特徴をとらえつつ、岡山地域の市民の方々が ESD をより理解できるよう、共通したテーマで取り組む団体同士のやり取りの仲立ちを行い、スカイプなどでの交流を進める支援を行うなど、世界と地域のハブとなって活動しています。

- ・おokayama ESD なび <http://www.okayama-tbox.jp/esd/>
- ・岡山 ESD プロジェクトHP <http://www.city.okayama.jp/esd/top.html>

ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？

ESD、SD いずれも、世界・日本が進んでいく方向性としてはあるべき方向性だと考えており、これまでの開発・発展の在り方を見直す視点として重要だと考えています。

しかしながら、ESD、SD をそのまま市民の方々にお伝えすると、「難しい」「具体性がない」「何をしたらいいのかわからない」といった感想を持たれてしまい、「なんだかよく分からないし難しそう」と敬遠されてしまうということを、これまでの ESD の普及推進の中で痛感しています。

今後は、概念的なことだけではなく「今日から私は何をすればいいのか」をお伝えし、一人でも多くの方が具体的な行動をとることや、ESD や SD に取り組んだという実感を持つことが重要だと考えています。

具体的には、フェアトレードの推進のように、毎日の買い物からできる具体的な行動の提示や、企業が取り組むことのできる経営における ESD の推進などについて取り組んでいこうと考えています。